

APCTP日本委員会議事概要(案)

日 時 平成13年8月22日(水) 14:00~15:45

場 所 学術総合センター 1階「特別会議室」

出席者 委員

菅原(委員長)、赤石、岡、河本、佐藤、福山、藤川、小林
(欠席者:安藤、土岐、長岡、永長、二宮、益川、横山)

顧問

有馬(参議院議員)、山口(東京大学名誉教授)

オブザーバー

小池(文部科学省研究振興局量子放射線研究課加速器科学専門官)、
岩橋(理化学研究所企画部長)、(欠席者:川合(京都大学大学院
理学研究科教授)

事務局(高エネ研)

池田(管理局長)、神宮(国際研究協力部長)、川畑(国際研究協
力部国際交流課長)

配付資料

1. APCTP日本委員会(Japanese Committee for APCTP)委員名簿
2. Minutes of the Fifth Meeting of the Board of Trustees of the Asia Pacific Center for Theoretical Physics

議 事

議事に先立ち、委員長の開会の挨拶があり、その後、国際交流課長から出席者の紹介があった。

1. 報告事項

関係者から次のとおり現状の説明があった。

- (1) 理事長の有馬顧問から、新理事及び理事長の選任、APCTPの設置場所のソウルから浦項への移転、新プレジデントの選考の経過、理研が今後窓口となることなど、これまでの活動及び今後の活動方針について説明があった。また監事候補として理研から野田国際協力室長の推薦があった旨報告があった。さらに今後の日本の協力体制についての有馬顧問の希望が述べられた。
- (2) 山口顧問から、これまでのAPCTPの理事会での議論について説明があった。続いて、小林委員からAPCTPの活動状況や予算を含めた現状について説明があった。
- (3) 文部科学省の小池加速器科学専門官から、メンバーシップフィーや監事候補の検

討等、APCTPに対する今後の文部科学省の対応について説明があり、文部科学省では、研究振興局量子放射線研究課が対応する旨報告があった。

2. 審議事項

- (1) 理研を通じて日本からの貢献が行われることに伴い、APCTPの member entity を理研とすることについて審議し、本委員会としてはこれを了承した。
- (2) 次期運営委員の推薦について審議し、その結果、福山委員、藤川委員及び理研の理論物理担当の主任研究員予定者の3名を選出した。
- (3) 本委員会の今後の進め方について審議し、委員長は引き続き菅原委員、幹事は小林委員及び理研の理論物理担当の主任研究員予定者とし、必要に応じて委員会を開催することとした。